

内海小かわら版 号 外

南知多町内海中浜田3

電話 62-0074

E-mail utsumisho@minamichita.ed.jp URLhttp://minamichita.ed.jp/~utsumisho/

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果の分析と対策

令和6年4月18日(木)、6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が実施されました。今回の調査結果を分析し、対策を講じることで、今後の教育活動に役立ててまいります。ご家庭でも、お子様への声かけの参考としていただければ幸いです。

国語 ◎・・・よくできていた点 ▲・・・課題のある点

- ◎情報と情報の関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。
- ◎学年別漢字配当表に表示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。
- ◎人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。
- ▲目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができる。
- ▲資料を活用することで、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。

〈対策〉

- ☆本校の目指す教育の一つとして、「積極的なコミュニケーション」を掲げている。国語科だけでなく、各教科において、さらには、朝の会、帰りの会などでも、子どもたちに発言の場を与え、主体的に発言できる力を養う。ICTの利活用を促進し、資料を活用した学習を進めていく。

算数 ◎・・・よくできていた点 ▲・・・課題のある点

- ◎数量の関係を、□を用いた式に表すことができる。
- ◎直方体の見取り図について理解し、描くことができる。
- ◎表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができる。
- ▲球の直径の長さと立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる。
- ▲道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。



〈対策〉

- ☆球や立方体などの立体の体積を求める式を理解し、繰り返し演習問題に取り組む。繰り返し取り組ませることで、理解の定着を図る。
- ☆「百分率や割合」、「時間と速さと道のり」に関する問題文を把握し、言葉や記号を用いて的確に対処できるようにする。

児童質問(学校や家庭での勉強や生活の様子についてのアンケート)

- ◎自分自身のよさに気付いている児童が半数いる。また、友達関係に満足していると回答した児童は、7割を超えている。
- ◎ICTの利用率は高く、ほぼ毎日授業で使用している。タブレット端末についても、ドリル学習やタイピング練習として活用している。
- ▲朝食を毎日食べていると回答した児童は、7割弱である。健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを普段の生活に役立てている児童は2割に満たない。
- ▲家庭で、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム等(PCゲーム、携帯型ゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム)をしていますかという質問に対して、4時間以上と回答した児童の割合が5割弱いる。

〈対策〉

- ☆各たよりやホームページを通して、児童の活躍や学びに向かう真摯な態度、粘り強く取り組む姿を掲載し、今以上に、自己肯定感を育む教育を推進していく。
- ☆Society5.0と呼ばれる時代の中で生きていく子どもたちのためにも、ICTを利活用した学習を今後も計画していく。

以上に挙げた対策を中心として日々の授業等に取り組み、「よく考え、明るく、元気な内海っ子」の育成をめざして、さらに教育活動を充実させていきます。今後も、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。